

# 無症状者のPCR検査実施で第3波を止めよ！

## -12月11日(11時~)共産党議員団が一般質問-



日本共産党  
市議会議員団  
週刊議会報告  
【発行】  
岡野長寿  
090  
2095-5792  
三浦とおる  
090  
1019-8791

12月議会で共産党議員団は、コロナ感染拡大防止に市が独自の予算を組んで取り組むべきこと、良い方向に向かい始めた中学校給食を早期に実施すること、学校耐震化計画は市民合意に基づいて進めること等を求めます。ぜひ傍聴にお越しください。岡野長寿・三浦とおるの質問項目を掲載します。

### 岡野長寿議員の質問項目

- 市内中学校で自衛官が迷彩服を着て、教壇に立った問題について
  - 防災事業に関する授業を、消防や土木、総務課などではなく、なぜ自衛隊を選んだのか。
  - 安保法制(「戦争法」と呼ばれている)の是非について政治の渦中にある自衛隊を選定することは、教育の政治的中立性に反するのではないか。
  - 「教え子を戦場に送らない」ことを胸に、戦後民主教育に携わった教育者の声を代弁して、今後このような事態を許容するのか、教育長、市長の政治姿勢を伺う。
- 千光寺公園展望台リニューアル計画は縮小、あるいは先送りして、市独自のPCR検査実施に予算を振り向け、コロナの感染拡大防止に全力をあげるべきではないか、について
  - 市独自の財源を捻出して、症状が出ていなくても、希望者には公費でPCR検査ができるように制度を構築すべきではないか。
  - 千光寺公園展望台リニューアル事業を先送り、あるいは縮小して財源を捻出し、コロナ感染拡大防止に予算を振り向けるべきではないか。
  - 市独自に取り組んできた経済対策、市民生活救済策などのコロナ対策の残金はいくらか。その残金をPCR検査に回すことができないか。
  - 国保などの減免に使われるお金はいくら予定されていたか。減免に使われた額はいくらか。そのお金はPCR検査にまわすことはできないか。
  - コロナの関係で実施できなかった行事で、不用になったお金はいくらか。
  - それをPCR検査費用に回すべきではないか。
  - 財政調整基金の残額はいくらか。それをPCR検査に回すべきではないか。
- 市内すべての中学校で温かい給食を、早く について
  - 実施計画はどうなったか。

### 三浦とおる議員の質問項目

- 介護等の施設におけるクラスター防止のため、広島県が独自に行う高齢者介護施設・障がい者施設の職員に、11月より定期検査を実施することになったが、尾道市での実施状況はどうなっているのか。また、新型コロナ受け入れ等の医療従事者に対しての定期的検査も始まっているが、尾道市における医療従事者への検査の進捗状況について説明を求める。
  - 広島県全体で475施設、18607人が対象となっているが、尾道市では、いくつかの施設が対象となって、対象者は何人なのか。
  - 尾道市では「市独自の検査実施」は行われていない。市民の皆さんからは観光客が大勢訪れてくれることは嬉しいが、感染のリスクも感じるとの声が聞こえている。感染のリスクに晒されている観光業や飲食業に携わっている人々に定期検査を行うことも必要であろうかと考える。また、保育、教育のクラスターが発生しやすい現場での職員の定期検査の必要性について尾道市の考えは如何か。等々
- 土堂小学校の耐震化問題について教育委員会に説明を求める。現在、土堂小学校の耐震化で尾道市教育委員会は、千光寺グランドへの仮設校舎への移転を考えておられるが、保護者アンケートでは6割の方々が反対であると聞く。また、地元においても反対の意見が多く、商店街の中に移転反対のポスターや横断幕が張られている。この土堂小学校の耐震化の今後について説明を求める。
  - 保護者説明会では保護者の方々からどのような意見が出たかを説明を求め。
  - 今後の土堂小学校の耐震化計画はどのようにしていくのか、尾道市教育委員会の考えは如何か。

## 市民の力で政治の枠組みを変えよう -市民連合設立に向けて-

まず、講師の山田弁護士から、現在の菅政権の現状と実情に対しての見解がありました。日本学術会議の問題では、下村自民党政調会長の「軍事研究を拒否するならば政府機関から外れるべきである」との声明から見えてくるものとして、この

政権の強権性・危険性等についてや政権の行なっている様々な政策がことごとく国民の権利と暮らしを壊している現状の説明を受けました。多くの市民の皆様から意見が出され「市民が力を合わせて政治の枠組みを変えていく」ため

11月28日(土)に尾道戦争法総がかり行動主催の市議会参事会が、市民の力で政治の枠組みを変えようという目的で、市議会参事会に「市民連合」の設立に向けての学習会を開催し、山田弁護士の講演を聴いて、多くの市民の皆様から多くの意見が出されました。